

# 旅するヴァイオリン

vol.13

1713年高名なヴァイオリニスト、A.コレッリは没し、翌年人々が待ち望んでいた彼の「合奏協奏曲集」作品6が世に出た。「クリスマス・イブに演奏するように」とパストラーレ（牧歌）が加えられた第8曲は彼の人生の集大成といえる。

彼より1世代若い北イタリアのヴィヴァルディの合奏協奏曲の間に、バロック音楽の扉を開き牽引してきたモンテヴェルディの声楽曲、また古くて新しいリュートの調べを交え、豊かな一夜をお届けします。

## ◆古楽集団”ら・ぼんだ”

緋田 芳江 ソプラノ  
大塚 まゆみ ヴァイオリン  
稲富 友有子 ヴァイオリン  
松原 優子 ヴァイオリン  
時本 さなえ ヴァイオリン  
山口 規子 ヴィオラ  
上田 康雄 チェロ  
田中 寿代 コントラバス  
秋山 麻子 チェンバロ  
高本 一郎 リュート

## C.モンテヴェルディ・・・

<倫理的・宗教的森>より「三日目に甦り」

## A.コレッリ・・・

合奏協奏曲op.6-8クリスマス協奏曲

## A.ヴィヴァルディ・・・

4台のヴァイオリンのための協奏曲 op.3-7

その他

2019  
10/3  
(木) 19時  
開場 18:30

ホテルオークラ神戸  
チャペル リバージュ

前売 3000円 当日 3500円

問い合わせ

mail ■ 55violinconcert@gmail.com

Tel/fax ■ 0797(57)0932 スタジオM



第22回神戸元町ミュージックウィーク URL: mmw.jp

お問合せ先 078(391)8448 受付時間(平日9:00~17:00 事務局)

主催: 神戸元町ミュージックウィーク実行委員会/神戸元町商店街連合会

後援: 兵庫県/神戸市/(公財)兵庫県芸術文化協会/(公財)神戸市民文化振興財団/神戸市教育委員会

## 古楽集団 “ら・ばんだ”

大塚まゆみと音楽の仲間たち Otsuka Mayumi e la sua Banda



### 緋田 芳江 ソプラノ

神戸女学院大学音楽学部声楽専攻卒業、京都市立芸術大学大学院修士課程修了。'90年度関西フランス音楽コンクール声楽部門第1位。京都フランス音楽アカデミー、イタリア・ウルビーノ古楽講習会に参加。'91年よりパッサ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバー。バロックとフランス歌曲を中心に演奏活動を行い、アンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーゴとの共演も多い。神戸いのりとき合唱団、川西市民合唱団、エコー梅花、神戸新聞文化センター「バロックを歌いましょう」講師。京都フランス歌曲協会会員。



### 山口 規子 ヴィオラ

名古屋生まれ。愛知県立明和高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽部卒業。ヘリー・ビンダー、近藤フミコ各氏に師事。'85年から'00年までテレマン室内管弦楽団に所属。現在フリーの演奏家として様々なアンサンブルに参加している。'11年よりシンフォニア・コレギウム・OSAKAメンバー。



### 大塚まゆみ ヴァイオリン

京都市立芸術大学卒業。ヘリ・ビンダー女史に師事。卒業後ドイツ、デュッセルドルフのシューマン音楽院にてS. ヴェーグ、M. ガイザーに師事。'80~'83年デュッセルドルフ市立音楽学校の講師として勤務。帰国後つのだたかしのリユートに接し古楽演奏に目覚め、以降国内の主要なピリオドオーケストラのメンバーとして各地の音楽祭、レコーディングに参加。神戸山手女子高校音楽科、神戸山手短期大学課外課程講師を経て、現在神戸アスク音楽院講師。



### 上田康雄 チェロ

京都市立芸術大学作曲科専攻。在学中にチェロを始める。故黒沼俊夫、岩淵龍太郎、平井文一郎の各氏に師事。京都市交響楽団に13年在籍。90年オランダ・デンハーグ王立音楽院及びアムステルダム古楽アカデミー留学。サーティフィケートを取得。東京パッサ・モーツァルト・オーケストラ、パッサ・コレギウム・ジャパンで活躍。バロックチェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ、通奏低音奏者として参加。古楽アンサンブル「ザ・ガット・クラブ・バンド」主宰。鈴木秀美、J.T.リンデン、ヴィオラ・ダ・ガンバを平尾雅子の各氏に師事。室内楽をW.クイケンに師事。現在立命館大学交響楽団弦楽部トレーナー・におの浜弦楽アンサンブル指揮者。京都フィルハーモニー室内合奏団2017年3月まで在籍。



### 稲富 友有子 ヴァイオリン

京都市立芸術大学音楽学部弦楽科卒業。'94年ケルンに留学、インディアナ大学サマーセッションにも参加するなど、研鑽を積む。熊楠の里コンクール審査員を務める。また近年、古楽にも興味を持ち、福岡古楽祭に参加。寺神戸亮、エンリコ・オノフリ各氏に師事し、バロックヴァイオリン奏者としても活動している。古楽アンサンブル、ラ・ギルランドのメンバー。現在、関西においてソロ、室内楽、オーケストラ等で活動中。ヴァイオリンを島戸祐子、林靖子、四方恭子スティーブ・ボウの各氏に師事。



### 田中 寿代 コントラバス

東京は葛飾・柴又生まれ、明石育ち。県立西宮高校音楽科、東京藝術大学卒業。大学院在学中よりの本テレマン協会のコントラバス奏者として参加。「表情豊かで音楽性溢れる演奏」と評されるソロをはじめ、オーケストラ、室内楽、古楽演奏など、多方面に活動を展開。コントラバスを永島義男、南出信一、室内楽をサイモン・スタンディジ各氏に師事。



### 松原 優子 ヴァイオリン

兵庫県立西宮高校音楽科を経て、相愛大学音楽学部弦楽器専攻卒業、同大学研究科修了。第6回和歌山音楽コンクール第3位。卒業演奏会、新人演奏会、和歌山市音楽芸術祭などに出演。スイス・アメリカ・ベルギー・ハンガリー・ポーランドなどの音楽祭に参加。'99年から'08年まで、テレマン室内管弦楽団の奏者として、定期演奏会、ドイツ・韓国公演、レコーディングなどに出演。イシハラホールにてバロックヴァイオリンリサイタルを5回開催。ヴァイオリンを稲庭達、田辺良子、バロックヴァイオリンをサイモン・スタンディジの各氏に師事。現在、京都バロック楽器アンサンブル、京都パッサプリズデンメンバー。



### 秋山 麻子 チェンバロ

相愛高校音楽科ピアノ専攻を経て相愛大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。チェンバロを、ベルギー古楽サマーセミナー、アムステルダム王立音楽院の期間セミナーにて研鑽を積む。神戸松蔭女子学院大学の礼拝音楽コースにて教会オルガニストの認定資格を取得し修了。現在はソロ活動のほかアンサンブル、合唱伴奏、チェンバリスト、通奏低音奏者として活動している。



### 時本 さなえ ヴァイオリン

大阪教育大学芸術専攻音楽コース、同大学大学院芸術文化専攻音楽表現コースで学び、その後ハンガリー国立リスト音楽院で研鑽を積む。帰国後はモダンヴァイオリンと並行して渡邊慶子氏の元でバロックヴァイオリンを始め、2012年以降、度々渡欧しS・クイケン氏の教えを受ける。2016年6月にはスペインTuiにある大聖堂にてリサイタルを開く。2019年夏には古楽器によるファーストアルバムを発表。第9回高槻音楽コンクール一般の部第2位。第12回大阪国際コンクールアーリーミュージック部門第3位。



### 高本 一郎 リユート

5歳よりギターを始め「読売ギターコンクール銀賞」受賞。フランス国立ストラスブル音楽院にてリユートを学ぶ。ルーヴル美術館でのソロコンサート、フランス&国内のTV・ラジオ出演、アジア公演、クルーズ船「飛鳥」のショー音楽、市川海老蔵「源氏物語」公演、江原啓之「ヒーリングタイム」公演に多数参加。さらに、オペラ、演劇、バレエ、能狂言、落語の舞台、国内外の音楽祭への出演、CM音楽制作、多数のCD録音に参加するなど多彩な活動を展開しながら作曲活動にも専心している。CD「シャコンヌ・オリエンタール」(ANA国際線、AIRDOの機内テーマ曲に採用される) CD「English-Lute Songs」(「レコード芸術」特選盤)  
<http://ichiroluth.exblog.jp/>